

みんなで創ろう コウノトリの里^{プラス}

今回のテーマは、

コウノトリ特別企画展を開催！～野生復帰に向けて～^{Vol.12} **です！**

本市がコウノトリをシンボルとして進める「人にも生きものにもやさしいまちづくり」を紹介するコーナーがパワーアップ。

今年は酉年！ますます旬な話題をお届けします。

問い合わせ／地域活性化特命チーム（内線2112）

「約束のケージ」コウノトリ特別企画展を開催

人にも生きものにもやさしい「コウノトリの里」づくりの一環として、IPPM-OWS^(*)のご協力により、コウノトリの野生復帰の原点を探る特別企画展を開催します。

テーマは人とコウノトリとの「約束」。野生のコウノトリの国内最後の生息地となった兵庫県豊岡市では、コウノトリを絶滅から守るため「いつかは野に帰す」との約束を交わして野生最後のコウノトリを捕獲し、人工飼育に取り組みできました。それから40年。約束は守られ、コウノトリは大空に飛び立ちました。

特別企画展では、コウノトリを絶滅から守るため、多くの関係者が真摯に取り組んできた様子を貴重な資料とともに紹介し、コウノトリの野生復帰を次の時代につなげていく取組について考えます。



平成17年9月、兵庫県豊岡市で5羽が飛び立った歴史的瞬間



飼育員の苦労を物語る日誌や実際に使用された偽卵

とき／2月28日(火)まで ※本庁舎の開庁時間のみ
ところ／市役所本庁舎1階ロビー

※IPPM-OWS(コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル)とは？

コウノトリを守り、増やしていくために、繁殖やコウノトリの施設間の移動の計画を共同で作成・実施する団体です。コウノトリを飼育している動物園やコウノトリの野生復帰を実践している機関等で構成されています。

ひなちゃんニュース



市役所本庁舎にコウノトリコーナーを開設

埼玉県こども動物自然公園から借り受けているコウノトリのはく製が、市役所本庁舎に引っ越しするよ。引っ越しに合わせて、コウノトリコーナーとしてパワーアップ。コウノトリの大きさを感じてみてね。

コウノトリ・トキの舞う地域づくりシンポジウムを開催

原口市長が代表理事を務める「コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム」(30市町村が参加)で、生きものどうしがつながるネットワークを活かした魅力的なまちづくりに向けて、自然と共生するまちづくりについて考えるシンポジウムを開催するよ。

とき／2月8日(水)13時～16時

ところ／さいたま新都心合同庁舎1号館2階講堂(さいたま市中央区新都心1-1)

費用／無料

申込み／1月31日(火)までに、住所・氏名・連絡先を記入のうえ、FAX又はメールで(公財)日本生態系協会(FAX 048-649-3859・メールkanto-econet@ecosys.or.jp)

問い合わせ／(公財)日本生態系協会(電話048-649-3860)又は地域活性化特命チーム(内線2112)



コウノトリコーナーに展示

